



= 甘えとわがままの見極め = (どこまでを許すか)

このテーマは、本当に難しいです。特に、中学生・高校生は思春期・反抗期の時期でもあり、どう見極めたらいいのか悩みますよね。課題や問題行動に関して、どういう目線で、どう考えるかにもよってきます。また、最終目標をどこに設定して行くかもポイントになります。

甘え → 相手の好意や理解を期待して、頼り切ること。

わがまま → 初めから相手の気持ちや感情にお構いなく、自分の思いや主張を通す事。

どちらが良くて、どちらが悪いかとても判断し難いです。ただ、対策法攻略法はあります。

それは、「努力する事」と「我慢をする事」を覚えることです。

そこで、どう見極めるか！といっても、見極めるのは正直難しいです。親子でも価値観や感覚が違います。

努力するというカが付いたら素晴らしいのですが、どうやったらいいのかの手段や方法を見つけるのが苦手な子ども達です。

「我慢をする事」は知っていますし、出来ます！ でも…。でも…。とっているのは大人です!!!!
子どもは、大人への攻略法を知っています！ 「こうしたら または これを言ったら許してくれる。」
を知っています！ もう、自分たちでやらせましょう！ やらせないといけないんです！
そもそも、やれます！そして、障がいの有無に関わらず「中学生・高校生」と言う事を踏まえて
行かなければいけませんよね☆ 「メリハリ」と「けじめ」を大人が理解して伝えないといけませんよね。

もししたら、子どもは一人でやりたいのに、大人がやらせず、やらせられずにいることで、子ども達が
「やってくれるものだ」と理解、認識をしてしまい「甘え」になっているかもしれません。

<どこまでを許すか> も大きなポイントですよ！

我慢比べでしょうか。条件や約束を決めてお互い守り合い、達成感を感じさせていく事ですよ。

例えば、固着しているものやこだわりの物を取って、一定期間隠してみる。そこで、我慢が出来たら(約束を守れたら)、久しぶりにご対面☆ これは、意外と効果あります☆ その前にその物へのこだわりが変わっているかもしれません。だとしたら、棚からぼたもち!! 成長の相乗効果です☆

ただ、注意すべき点があります!!! 「**大人が折れない事!!**」です☆ 大変なのは初めだけです。

一緒に我慢をして、課題に乗り越える事が大切です☆

何度もお伝えしていますが、スイッチで出来て、お家で出来ないはずはないです。

ひとり立ちをさせたい事があれば遠慮なくご相談ください☆ いつでも協力をさせていただきます☆